

## 《1》書籍紹介

### 【1】「ティーンズのための命のことが分かる本

ー生と性のはなしー」

**著者：永原郁子**

- ・対象：ティーンズと、その両親たち
- ・方法：一緒に、あるいは親と子で交代に読み合い、感想を分かち合う
- ・回数：（1回につき2章として）5～6回

#### 1. この本を読むにあたって

**著者：**永原郁子

マナ助産院院長。いのち語り隊代表。神戸市助産師会会長。

2000年に助産師仲間と性教育グループ「いのち語り隊」を立ち上げ、幼稚園、小・中学校、高校や少年院などでの出張授業、保護者、教育関係者向けの講演を年間100以上行っている。正しい性の知識を教えるだけでなく、生きること、愛することを真正面から考えさせる性教育を行い、子どもたちを引きつけている。

**出版社：**いのちのことは社フォレストブックス

**出版年：**2012年1月

**本の要点：**

この本は、タイトルにあるとおりティーンズに宛てた本です。学校で習うような性教育の知識を得るための本ではなく、「いのちとは何か」「どう生きるのか」を読者に考えさせる内容となっています。親や教師の知らないところで多様な考え方に出会い、刺激され、時には当惑しているティーンズたちに対して、考え方を押しつけるのではなく、著者の個人的な思いを語りかけるようにつづられています。

家庭や教会では取り上げにくいような話題（例；さまざまな「性」第5章、「育てる準備ができていないのに赤ちゃんがやってきたとき」第8章、など）にも言及し、ネットなどに溢れている過激で、誤った情報に触れやすいティーンズに対して単なる知識の性を語るのではなく、いかに生きるの

かという視点をもって若者に対して「生き方」を問いかけています。

ちなみに、本書は教会学校の副読本として書かれたわけではないので、聖書の言葉や神様についての言及はあまりありません。かえって、神様や聖書を知らない一般のティーンズにも読んで欲しいと配慮された内容となっています。ただしエピローグでは著者自身がいのちの創造主なる神様を信じるクリスチャンであり、いのちはその神様が私たちにせいっぱい生きるようにと与えてくださったのだ、とはっきり証ししています。その意味では、神を信じるティーンズにとってもそうでないティーンズにも、バランスの取れた内容となっています。

## 2. 本の内容

- 1 : プロローグ いのちのはなし
    - ・いのちの始まりと終わり、2つのいのちなど
  - 2 : 誕生の話
    - ・「生まれてきてくれてありがとう」、いのちのバトンなど
  - 3 : ティーンズを上手に過ごす方法
    - ・ティーンズの特徴、大人へのパスポートなど
  - 4 : 好きな人ができたら
    - ・男女交際のポイント基礎編、応用編、人を愛するという事など
  - 5 : さまざまな「性」
    - ・生物としての性、社会的な性など
  - 6 : セックスについて考えよう
    - ・セックスの延長線上にあるいのちの誕生のこと、など
  - 7 : 妊娠したらどうなる
    - ・受精の神秘、胎児のこと
  - 8 : 育てる準備ができていないのに赤ちゃんがやってきたとき
    - ・赤ちゃんを産むという選択、人工妊娠中絶など
  - 9 : 性感染症
    - ・性感染症の種類と特徴、予防について
  - 10 : 結婚—幸せな家庭を築く 10 の心得
  - 11 : エピローグ いのちのはなし
    - ・色々ないのち観について、守られているいのちなど
- \*付録：いのちと性の豆知識、悩んだときの相談窓口、いのちの大切さを伝える本の紹介

### 3. 確認コーナー

\*各章を読んだあと、それぞれのご家庭で、あるいは複数の親子と一緒に、以下の設問に答えて、感想を語り合うとよいでしょう。

- 第1章：プロローグ、いのちのはなし
  - ① あなたは「いのちの始まりと終わり」は、いつだと考えますか。
  - ② 2つのいのちについて、話し合ってみましょう。
  
- 第2章：誕生の話
  - ① この章を読んで、赤ちゃんの誕生についてどのようなことを感じましたか。
  - ② 自分が誕生した時のエピソードを、参加者と分かち合ってみましょう。  
＝そのために、まず自分が誕生した時のことをお父さん、お母さんにインタビューしてみましょう。
  
- 第3章：ティーンズを上手に過ごす方法
  - ① あなたは自分自身や自分の体について、どのように感じていますか。
  - ② 書かれていた内容で、疑問に感じたことがありましたか。それはどんな疑問でしたか。（できれば、それについて年長者の方に訪ねてみましょう）
  
- 第4章：好きな人ができたら
  - ① あなたには好きな人がいますか。なぜ好きなのかを、考えてみましょう。
  - ② この章に出てきたたくさんの「愛すること」の例を思い出しながら、あなたにとって「愛することとは何か」について答えてみましょう。
  
- 第5章：さまざまな「性」
  - ① 性（セックス）と、性（ジェンダー）の違いは何ですか。これらのことについて、聖書はどのように教えていると思いますか。
  - ② あなたは上記のような違いを、どのように思いますか。
  
- 第6章：セックスについて考えよう
  - ① 「セックスの延長上にあるいのちのたんじょうのこと」を読んで、どのように思いましたか。
  - ② 「愛しているなら、セックスをして当然」という考え方に、あなたはな

んと答えますか。

- 第7章：妊娠したらどうなる
  - ① この章を読んで、どのようなことを感じましたか。
  - ② あなたがお母さんのおなかにいた時、どんな様子だったか聞いたことがあれば分かち合ってみましょう。
  
- 第8章：育てる準備ができていないのに赤ちゃんがやってきたとき
  - ① もし今、あなたがこのような状況に直面したとしたら、どのような選択をしたいと思いますか。
  - ② 「人工妊娠中絶」や「里親に託す」を読んで、どう思いましたか。
  
- 第9章：性感染症
  - ① セックスをするということは、ここに書かれていたようなリスクがあることを知っていましたか。
  - ② どうすれば性感染症を防ぐことができますか。
  
- 第10章：結婚—幸せな家庭を築く 10の心得
  - ① ここに書かれている 10の心得を読んで、どのように思いましたか。
  - ② あなたの理想の結婚、理想の家庭とは、どのようなものですか。
  
- 第11章：エピローグ、いのちのはなし
  - ① ここまで読み進めてきた感想を、率直に分かち合ってみましょう。
  - ② この章には、著者のいのちに対する考え方が書かれていました。あなた自身は、あなたのいのち、まわりの人々のいのちをどのように考えていますか。